

令和五年五月二十一日 係就任式

神 示

係は 神示「真理」に生きる 信者の手本

家族で「教え」を学び 「真理」で関わる家庭には

必ず奇跡が起きる

家人誰もが 奇跡を味わい

神の實在 この世界の不思議を知る

神の守りを体験した人々は誰もが

神の實在を 友人・知人に語る心が芽吹く

神示教会「係」の誕生 その姿が ここにある

係に申す

難しい段取り 対応は何もない

我と関わる 縁ある信者 その家族に 我が体験を語り

「教え」に生きて

守られ 救われ 導かれる真実を伝えて行く

そこに 我が「心」は ますます悟りを深め

得徳の真理が身に付いて行く

我が「家庭」も ますます「真理」で縁を深め 和心が深まる

我が「家庭」に 病気 事故・災難は 無縁となってゆく

係の立場が 我が「家庭」を守り

「心の道」を 太く 強くつなぐ手段と悟るべし

係の任は 神示「真理」に生きる手本を

信者 その家族に示すことと悟るべし